

除湿機 (家庭用)

Cosmo
nature

ペルチェ式

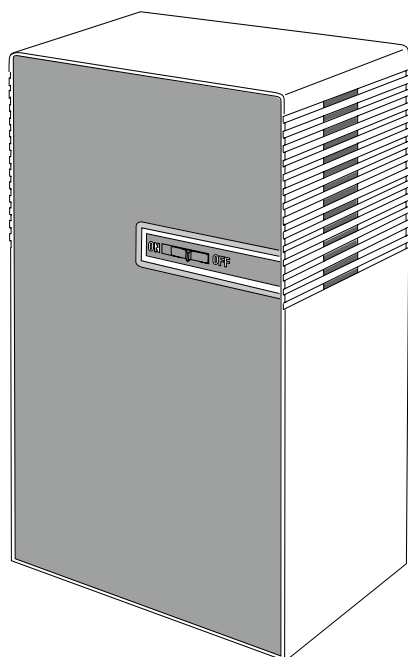
品番 SZJ-18

取扱説明書

この度はお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

商品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に「取扱説明書」を最後まで必ずお読みください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。



もくじ

ページ



安全上のご注意	2～
各部のなまえ	6
フィルター（別売）について	7
フィルター交換のしかた	8, 9
使いかた	10, 11
排水のしかた	12, 13
お手入れのしかた	14
保管のしかた	15
故障かな？と思ったら	16, 17
保証とアフターサービス	18, 19
仕様	20

安全上のご注意







必ず守ってください

お使いになる人や他の人への危害・財産の損害を未然に防ぎ、安全にお使いいただくために、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。


 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定されるもの。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負うことが想定されるか、または家屋・家財などの損害が想定されるもの。


本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

 禁止	 分解禁止	 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止
 指示を守る	 電源プラグを抜く		

修理について

警告


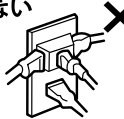
 **電源プラグを抜く** 異常時は、すぐ運転を停止して電源プラグを抜き、修理を依頼する
故障や火災・感電・けがなどの原因になります。
【異常・故障例】
異常な振動、異常な音、こげくさいニオイ、異常な発熱など


 **分解禁止** 修理技術者以外の人は、分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
●修理は、お買上げの販売店または、当社アフターサービスへご依頼ください。



→次ページへつづく



電源について



警告



 **禁止** コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない
交流 100V 以外で使わない
火災・感電の原因になります。
●たこ足配線など定格を超える使い方はしないでください。




 **禁止** 電源コード・電源プラグ・アダプタ・器具用プラグを、傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、高温部に近づけたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、覆ったり、束ねて通電したりしない
破損して、火災・感電の原因になります。
●異状があるときは、使用しないでください。

 **禁止** 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセント・器具用プラグの差し込みがゆるいときは、使用しない
差し込みが不完全だと、火災・感電・ショートの原因になります。
●電源プラグ・器具用プラグは根元まで確実に差し込んでください。


 **ぬれ手禁止** ぬれた手で電源プラグ・器具用プラグを抜き差ししない
けがや感電の原因になります。


 **指示を守る** 電源プラグ・器具用プラグ・器具用プラグ差込口のほこりなどは定期的に取り除く
ホコリなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。
●プラグを抜き、乾いた布でふいてください。


 **指示を守る** 電源プラグ・器具用プラグを抜くときは、電源コードを持たず、プラグを持って抜く
コードが破損して、火災・感電・ショートの原因になります。



 **電源プラグを抜く** 使わないとき、お手入れするときは、電源プラグ・器具用プラグを抜く
けがや火災・感電の原因になります。



安全上のご注意

必ず守ってください


本体・アダプタの設置について


⚠ 警告


 発熱器具（ヒーター・電気カーペット等）の近くに置かない
変形・変色したり、火災の原因になります。

 乳幼児の手の届く場所や、ペットの近くに設置しない
感電やけが、火災など思わぬ事故をおこす原因になります。


⚠ 注意


 直射日光のあたる場所、雨風のあたる場所に置かない
過熱や感電・火災の原因になることがあります。


 美術品や学術資料などの保存など、特殊用途には使用しない
保存品の品質低下の原因になることがあります。


 水のかかりやすい場所で使用しない
感電・火災の原因になることがあります。


水ぬれ禁止

 油・可燃性ガスのもれるおそれのある場所に置かない
万が一もれると、発火・火災の原因になることがあります。

 薬品を扱う場所で使用しない（病院、工場、実験室、美容院、その他）
故障、水もれの原因になることがあります。


 風通しの悪い場所、狭い場所に置かない
本体内の通気が悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。


 水平で丈夫な場所で使用する
指示を守る
本体が倒れると、水もれしたり、感電・火災の原因になることがあります。


 連続排水する場合は、ホースの折れ曲がり・落差などに注意し、
指示を守る
確実に排水するように設置する
水もれするおそれがあります。


ご使用について

⚠ 警告


 吸気口・吹出口など本体の開口部やすきまから、指や異物などを入れない
けが・感電・ショートの原因になります。


 吸気口・吹出口をふさがない フィルターが目詰まりしたまま使用しない
禁止
本体内の通気が悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。


 使用中はアダプタに触れない 取り外しや移動は冷めてから行なう
禁止
けが・やけどのおそれがあります。


 スプレーなどの缶を近くに置かない
禁止
爆発や火災の原因になります。


⚠ 注意


 本体・AC アダプターを水につけたり、水をかけたりしない
水ぬれ禁止
ショート・漏電して、火災・感電の原因になることがあります。

 本体の上ののったり、腰かけたりしない
禁止
故障や破損したり、けがの原因になることがあります。

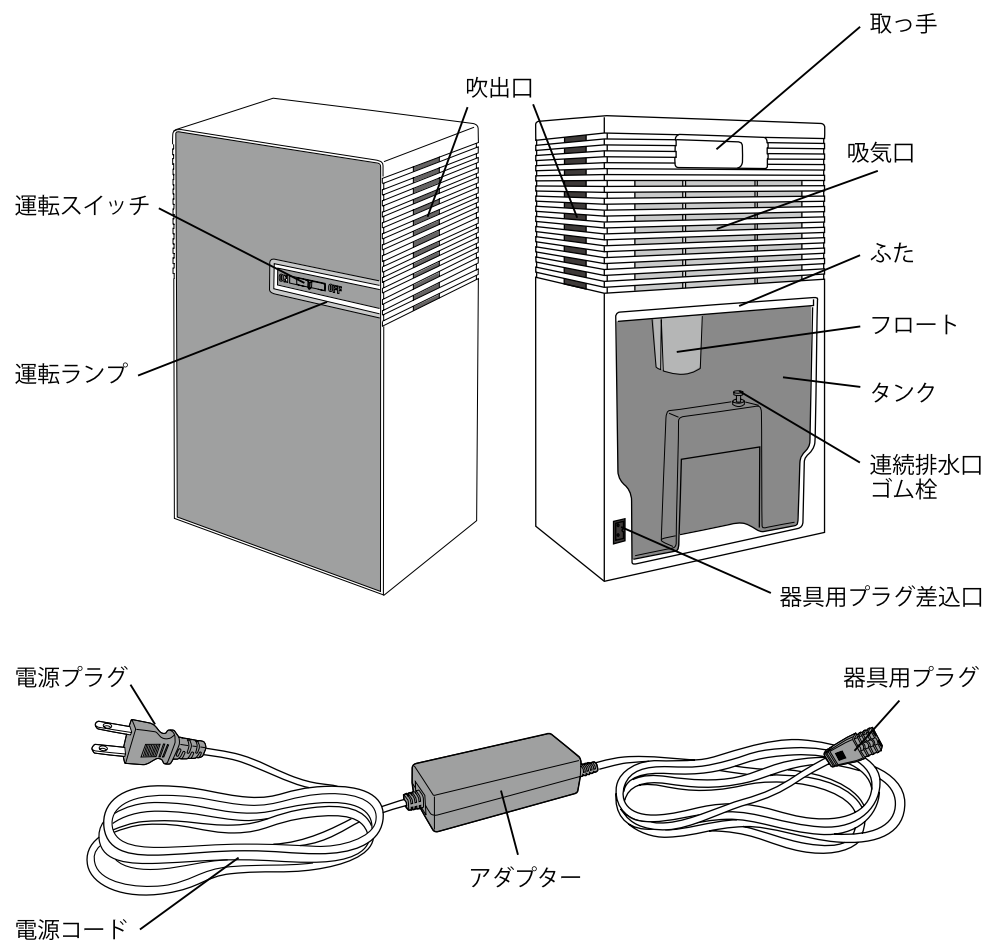
 除湿水を飲料用・飼育用などに使用しない
禁止
健康を害するおそれがあります。

 除湿機からの風が直接あたる所で燃焼器具を使わない
禁止
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

 移動するときは必ず運転を停止し、排水タンクの水を捨て、傾けないで移動する
指示を守る
水もれしたり、漏電によって感電・火災の原因になることがあります。

 外出時など無人で長時間連続で使用するときは、定期的に点検する
指示を守る
過熱や水もれの原因になることがあります。

各部のなまえ



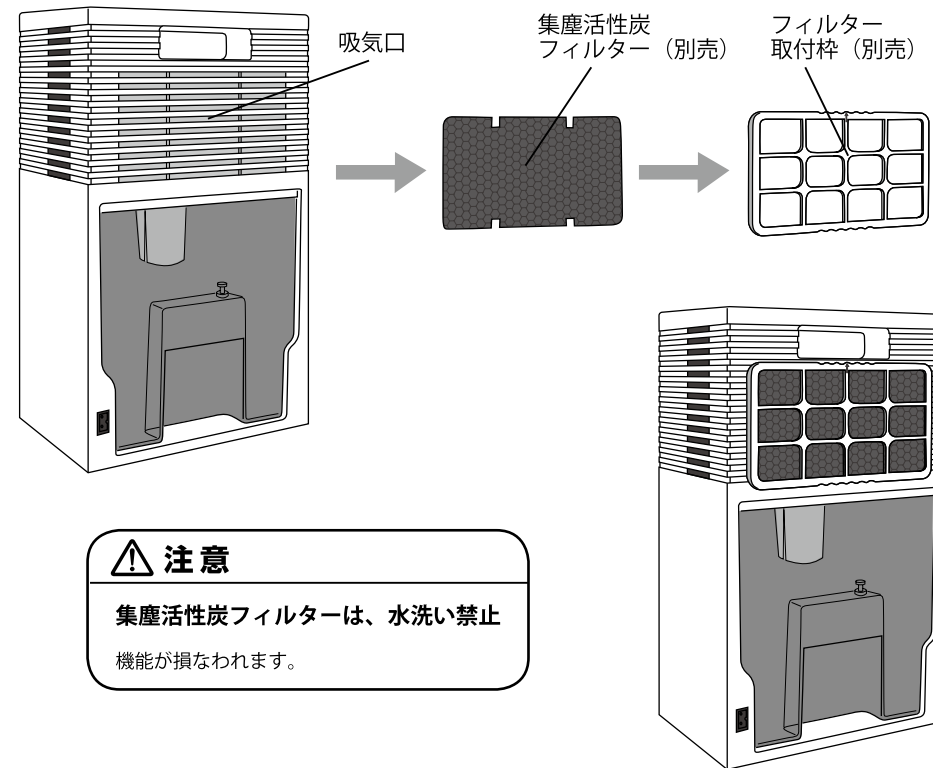
集塵活性炭フィルター（別売）について

吸気口の集塵活性炭フィルター（別売）は、消耗品です。

集塵活性炭フィルターの、交換の時期のめやすは、半年に1回です。

お手入れをおこなっても目詰まりが解消しなくなったり、(P.14 お手入れのしかた)

破損したら交換してください。(P.8 フィルター交換のしかた, P.19 別売品)



⚠ 注意

集塵活性炭フィルターは、水洗い禁止
機能が損なわれます。

⚠ 警告



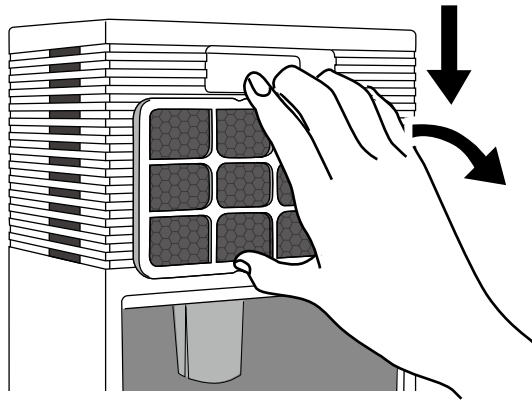
吸気口、集塵活性炭フィルターは、こまめに掃除機でホコリ等を吸い取る。

目詰まりしたまま使用すると、本体内の通気が悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。

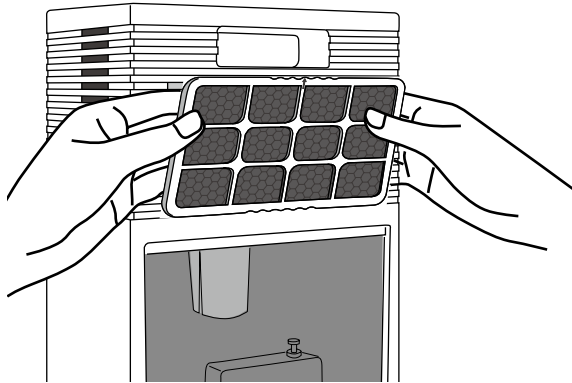
フィルター（別売）交換のしかた

フィルター取付枠のはずし方

- ① フィルター取付枠の上端を押し下げながら手前に引き、フィルター枠の上側裏のツメをはずします。



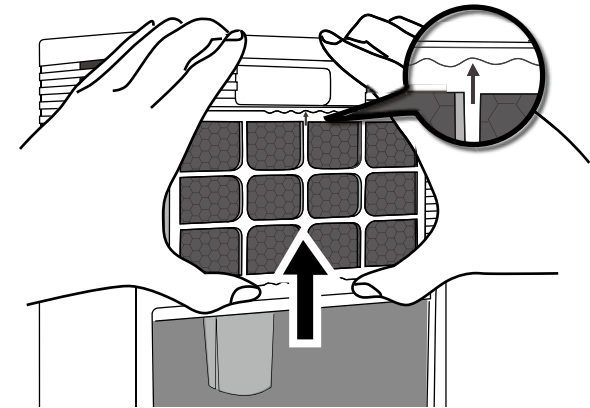
- ② フィルター取付枠の裏に手を入れて手前に引きながら、フィルター取付枠の下側裏のツメをはずします。



・少し硬くなっています。
本体を倒したり落としたりないように、
ゆっくりと慎重にはずしてください。

フィルター取付枠のつけ方

- ① フィルター取付枠を、矢印を上向きにして、裏側の上下4か所のツメを、本体の吸気口の溝に合わせて、差し込みます。
- ② フィルター取付枠と本体との間にすき間がないように合わせたまま、フィルター取付枠を、カチッと音が鳴るまで上に押し上げます。



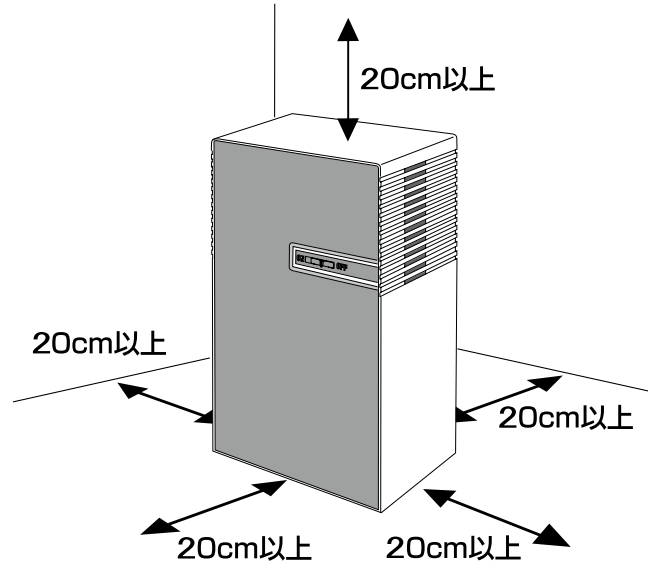
- ③ フィルター取付枠がしっかりと固定されたことを確かめてください。

※フィルターから黒い粉が落ちることがありますが、性能上問題ありません。

使いかた

設置場所について

- **本体** 本体を設置するときは、下図の範囲内にものを置かないでください。
※ 押し入れや靴箱などの湿気をとりたい場合は、扉を開けておくなど、本体内の通気が悪くならないよう、十分に注意して設置してください。

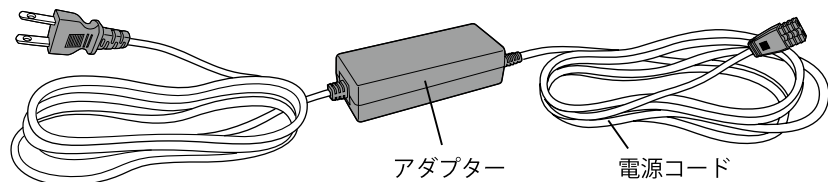


⚠ 注意

風通しの悪い場所、狭い場所に置いて使用しないでください

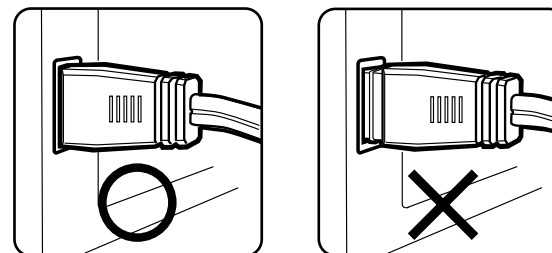
本体内の通気が悪くなり、効果的に除湿できないだけでなく、発熱や発火の原因になることがあります。

- **アダプター** アダプターは使用中に熱くなります。
畳など熱に弱い素材のところに置かないでください。



運転のしかた

- ① プラグを差し込む前に、スイッチが「OFF」の位置にあることを確認してください。
- ② 器具用プラグを、本体の器具用プラグ差込口にしっかり差し込みます。



⚠ 注意

器具用プラグの抜き差しは、電源プラグを抜いた状態でおこなってください
故障したり、けが・感電のおそれがあります。

- ③ 電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。
- ④ スイッチを「ON」にします。（運転ランプ（青）が点灯します。）

⚠ 警告

⊘ **禁止** アダプターは使用中に熱くなります。使用中はアダプターに触れないでください
やけどやけがのおそれがあります。

⚠ **指示を守る** アダプターの取り外しや移動は、電源プラグを抜き、冷めてから行ってください
アダプターが熱いまま行なうと、やけどやけがのおそれがあります。

⊘ **禁止** 下記のようなアダプターの取扱いは絶対にしないでください
アダプターの発熱・発火の原因になります。

- ・ 風通しの悪いところ、狭いところに置く
- ・ 不安定なところ、畳や熱に弱い素材のところに置く
- ・ アダプターを布や紙、その他の物で覆ったり、上に物をのせる
- ・ 火気、発熱器具（ヒーター、電気カーペット等）の近くに置く
- ・ 直射日光の当たる場所等、高温になる所に置く

排水のしかた

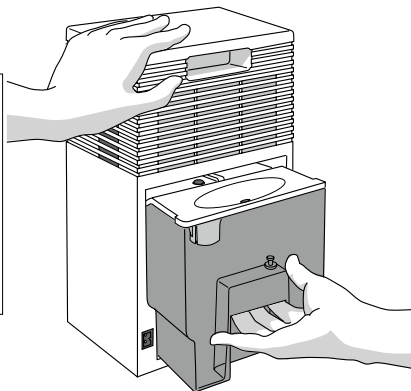
タンクの水をすてる

タンクが満水になると、自動的に運転を停止し、運転ランプが赤く点灯します。

① タンクをゆっくり引き出します。

・本体の上を押さえて、水がこぼれないよう慎重に引き出してください。

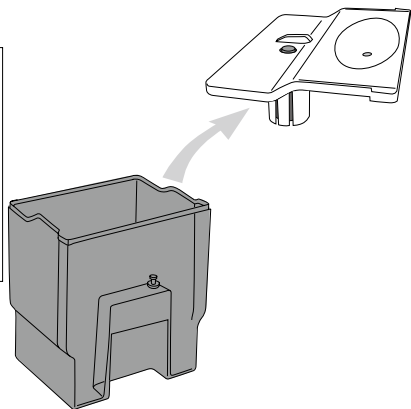
⚠️ 運転停止後すぐにタンクを取り出すと、冷却器に残っている水が滴下することがあります。
(滴下した水はふき取ってください。)



② ふたをはずし、水を捨てます。

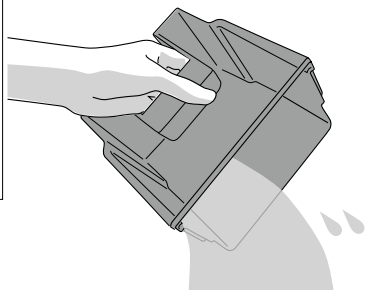
・水を捨て、内部をよくすすぎ、外側の水をふき取ります。

⚠️ フロートは外さないでください。フロートが外れていると満水時の自動停止装置が正常に働かないため、水もれします。



③ ふたを取り付け、タンクを入れます。

・静かにまっすぐ奥まで入れてください。
・ふたは必ずしっかりと取り付けてください。自動停止装置が働いて運転しません。また、故障の原因になります。
⚠️ 連続排水口のゴム栓を必ずしっかりとはめてください。水もれの原因になります。

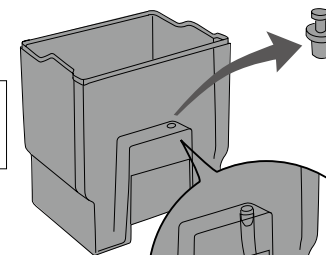


連続排水をする場合

近くに排水できる場所があれば付属のビニールホースを使って連続排水ができます。

① タンクの連続排水口のゴム栓を抜き取ります。

⚠️ 連続排水をしない場合に必要となりますので、ゴム栓は大切に保管しておいてください。

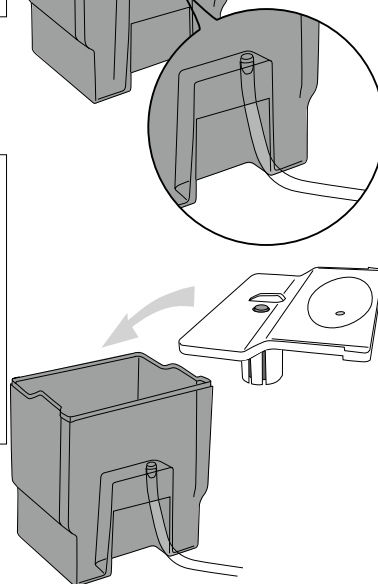


② 排水ホースを連続排水口に取り付けます。

・排水ホースは必ずしっかりと連続排水口の奥まで差し込んでください。

⚠️ 排水ホースは排水方向に対して必ず下り勾配で排水できる場所まで配管してください。

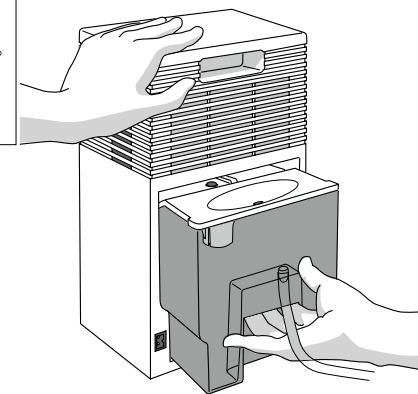
・排水ホースの先端を水中に入れたり、排水ホースが途中で高くなったり、折れ曲がっていると、排水できません。



③ ふたを取り付け、タンクを入れます。

・静かにまっすぐ奥まで入れてください。

⚠️ ふたは必ずしっかりと取り付けてください。自動停止装置が働いて運転しません。また、故障の原因になります。



お手入れのしかた

・お手入れをするときは、電源プラグをコンセントから抜き、器具用プラグも抜いてください。
けがや火災・感電の原因になります。



・お手入れの際は、ベンジンやシンナーなどの薬品類をご使用にならないでください。
変形変色したり、故障するおそれがあります。

・塩素系・酸性・酵素系の洗剤は使用しないでください。

残留した洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害するおそれがあります。

ご使用環境によって汚れの度合いが変わりますので、こまめにお手入れをおこなってください。

タンク・ふた 2週間に1回程度、または汚れ・におい等を感じたら

水道水で2～3回すすぎ洗いをしてください。

汚れが目立つときは、薄めた台所用中性洗剤で洗ってください。



・ご使用環境によって、除湿水に空気中の汚れがとけ込み汚れることがあります。
・フロートは外さないでください。フロートが外れていると、満水時の自動停止装置が正常に働かないため、水もれします。

吸気口・吹出口・フィルター 2週間に1回程度、または目詰まり等があったら

掃除機でほこり等を吸い取ります。

※集塵活性炭フィルター（別売）は水洗い禁止です。機能が損なわれます。



・吸気口や吹出口がホコリなどでふさがれたり、フィルターが目詰まりすると、本体内の通気が悪くなり、発熱・発火の原因になることがあります。
また、除湿能力が弱まったり、故障の原因にもなります。

集塵活性炭フィルター（別売）の交換について

交換の時期のめやすは、半年に1回です。

お手入れをおこなっても目詰まりが解消しなくなったり、

破損したら交換してください。（P.8 フィルター交換のしかた P.19 別売品）

本体 1ヶ月に1回程度、または汚れ等を感じたら

やわらかい布を、台所用中性洗剤を溶かした水にひたし良く絞ってから拭きます。

そのあと、洗剤が残らないよう水拭きし、しっかりと乾かしてください。

保管のしかた

- ① 運転停止後しばらくは除湿水が出ますので、運転停止後1日置いてからタンクの水を完全に捨ててください。
- ② 「お手入れのしかた」に従ってお手入れしたあと、陰干しして十分に乾燥します。
- ③ 本体にホコリ等が付着することを避けるため、袋などに入れ、湿気の少ない水平で安定した場所に立てて保管してください。本体を傾けたり寝かしたりすると、本体に残っていた水により故障の原因になることがあります。



・器具用プラグ差込口などにホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。


故障かな？と思ったら

「故障かな？」と思ったときには下記の項目をお調べください。

症状	調べるところ	対処方法
電源が入らない (運転ランプが点かない)	・電源プラグが外れていませんか？	→電源プラグをしっかりと差し込んでください。
	・器具用プラグが奥までしっかり差し込まれていますか？	→器具用プラグを奥までしっかり差し込んでください。
	・運転スイッチが「ON」の位置にありますか？	→運転スイッチを「ON」の位置に動かしてください。
	・使用中のコンセントのブレーカーが切れていませんか？	→使用中のコンセントのみが対象の安全ブレーカーが切れている可能性があります。ブレーカーの容量以下になるよう確認のうえ対象の安全ブレーカーを入れてください。
運転しない (運転ランプ(赤)が点く)	・タンクが正しく入っていますか？	→衝撃を与えるような入れかたをした場合や奥まで確実に入っていない場合は、運転しないことがあります。タンクを一度取り出して、ふたをしっかりと取り付け、静かに入れなおしてください。
	・タンクにふたをしっかりと取り付けていますか	→タンクにふたをしっかりと取り付けてください。
	・タンクが満水ではありませんか？	→タンクの水を捨ててください。
除湿量が少ない (タンクに水がたまらない)	・吸気口、吹出口がふさがれていたり、フィルターが目詰まりしていませんか？	→本紙 10 ページを確認し、本体の通気が良くなるよう設置場所を確認してください。フィルターが目詰まりしているときは、掃除機でほこり等を吸い取ってください。
	・部屋の温度、湿度が低くありませんか？	→故障ではありません。温度、湿度が低いときは、高いときに比べ除湿量が少なくなります。
(タンクに水はたまるが) 湿度が下がらない	・ドアや窓の開閉が多くありませんか？	→故障ではありません。湿度を上げる要素が多い場合、除湿運転をしても部屋の湿度がなかなか下がらない場合があります。また、外気に面した窓ガラスや風通しの悪い場所は、完全には、結露やカビの発生を防止することができない場合があります。
	・部屋が広すぎませんか？	
	・石油ストーブ、その他水蒸気が出るものはありませんか？	

症状	調べるところ	対処方法
水もれする	・フロートが外れていませんか？	→フロートを正しく取り付けてください。
	・本体が傾いていませんか？	→本体をまっすぐ立てて使用してください。
	・タンクに水を入れたまま、本体を移動していませんか？	→タンクの水をすて、本体とタンクをよく乾かしてから使用してみてください。
	・連続排水口のゴム栓が、ゆるんでいませんか？	→連続排水をしない場合は、連続排水口のゴム栓をしっかりとはめてください。
	(連続排水の場合) ・ホースの折れ曲がり、落差などに注意して設置していますか？	→排水方向に対して必ず下り勾配で排水出来る場所まで配管してください。 排水ホースの先端を水中に入れたり、排水ホースが途中で高くなったり、折れ曲がっていると、排水できません。
音がうるさい	・不安定な場所や音の反響しやすい場所に置いていませんか？	→安定した音の響きにくいところに移動してください。
アダプターが熱い	・手で触れることができないほど熱くなっていますか？	→アダプターは使用中に熱くなります。これは故障ではありませんが、手で触れることができないほど熱くなったり、異常を感じる場合はお問い合わせください。

上記の項目を調べても解決しない場合は、すぐにご使用を中止しお買い上げの販売店もしくは当社アフターサービスまでお問い合わせください。

愛情点検	長年ご使用の除湿機の点検を！	
	<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れてもときどき運転しないときがある。 ●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●水タンクや本体から水もれする。 ●その他の異常や故障がある。 	<p>故障や事故防止のため電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店または当社アフターサービスにご相談ください。</p>

保証とアフターサービス

保障書について

この製品には保証書がついています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項を記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

保障期間について

保証期間はご購入の日から1年間です。(消耗部品は除く)

保障内容について

取扱説明書、本体貼付シールなどの注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

詳細は、保証書および保証書裏面の無償修理規定をご覧ください。

修理を依頼されるとき

- ・保証期間内・・・・・・・・製品に保証書を添えてご購入の販売店までご相談ください。保証の規定に従って修理させていただきます。
- ・保証期間を過ぎているとき・・ご購入の販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有償修理させていただきます。

ご相談の際、次の事をお知らせください。

- ①製品名 ②品番 ③製品の状況(できるだけ詳しく)

修理料金は、技術料、部品代などです。詳しくはご購入の販売店にお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間

当社は本製品の補修用性能部品を製造打ち切り後5年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理・お取扱い・お手入れについてご不明な点は、 ご購入の販売店へご相談ください。

ご転居またはご贈答品などで、ご購入の販売店に修理依頼・ご相談ができない場合は、下記の窓口へ

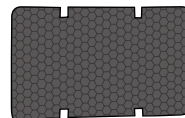
自然株式会社 アフターサービス

☎ 03-6751-5082

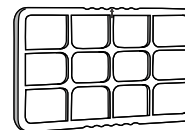
営業時間 月曜～金曜：9:00～17:00(土・日・祝日・夏期休日・年末年始を除く)

別売品

■ 集塵活性炭フィルター



■ フィルター取付枠



別売品は販売店でお買い求めいただけます。

当社の通販サイトでもお買い求めいただけます。

自然株式会社

<http://www.cosmonature.jp/>

仕 様

品名	除湿機（家庭用）
品番	SZJ-18
電源	100V 50-60Hz
消費電力	65W
排水タンク容量	約 2.2 L
除湿方式	ペルチェ式
除湿能力	最大約 380 ml/日 ※ 1
除湿可能面積	約 6～12 畳 ※ 2
運転可能温度	(本体温度) 1℃～42℃ ※ 3
運転可能室温	約 15℃～
運転可能湿度	約 20%以上
本体サイズ	205 × 140 × 340 (mm)
本体重量	約 2.2 kg
電源コード	約 3.2 m
付属品	排水ホース

※ 1 室温 30℃・相対湿度 80%の室内で運転時の数値

※ 2 室温、湿度環境、壁、床の材質、部屋の構造、使用している暖房器等の環境条件によって大幅に左右されますので目安としてください。

※ 3 氷点下 (0℃以下) の場合は、除湿水が凍りつくため除湿できません。

※ 製品改良などのため、仕様の一部を予告なしに変更することがあります。